

一般国道115号 相馬福島道路 相馬西道路  
「横川高架橋」国道115号交差部の架設作業  
～夜間断続的通行止め(約5分間を複数回)を実施します～

相馬福島道路の相馬西道路は復興のリーディングプロジェクト(復興支援道路)として位置づけられ平成30年度の開通に向けて工事を進めております。

3月より進めてまいりました、相馬西道路の「横川高架橋(仮称)」架設作業において、この度、国道115号との交差部の桁架設作業(夜間)を行いますのでお知らせします。

なお、架設作業に伴い、国道115号の断続的通行止め(約5分間を複数回)を実施します。迂回路がありませんので、現地で待ち時間が発生します。ご理解とご協力をお願いします。

横川高架橋

- ◆橋 長: 423.5m  
当工事の施工区間: 鋼3径間連続箱桁橋(L=168.0m)  
鋼2径間連続I桁橋(L=73.0m)
- ◆今回の架設作業  
国道115号を跨ぐ部分を架設します。(別紙1参照)  
作業には160t吊オールテレーンクレーンを使用します。
- ◆作業期間  
平成27年6月29日(月)～7月1日(水) 22:00～翌6:00  
(現地取材をされる場合は事前に相馬出張所へご連絡願います。別紙2)
- ◆通行止め  
上記作業期間において、断続的に約5分間の通行止めを実施します。  
その他の日時においても片側交互通行規制を実施します。(別紙3参照)  
※悪天候の際は、延期となる場合があります。

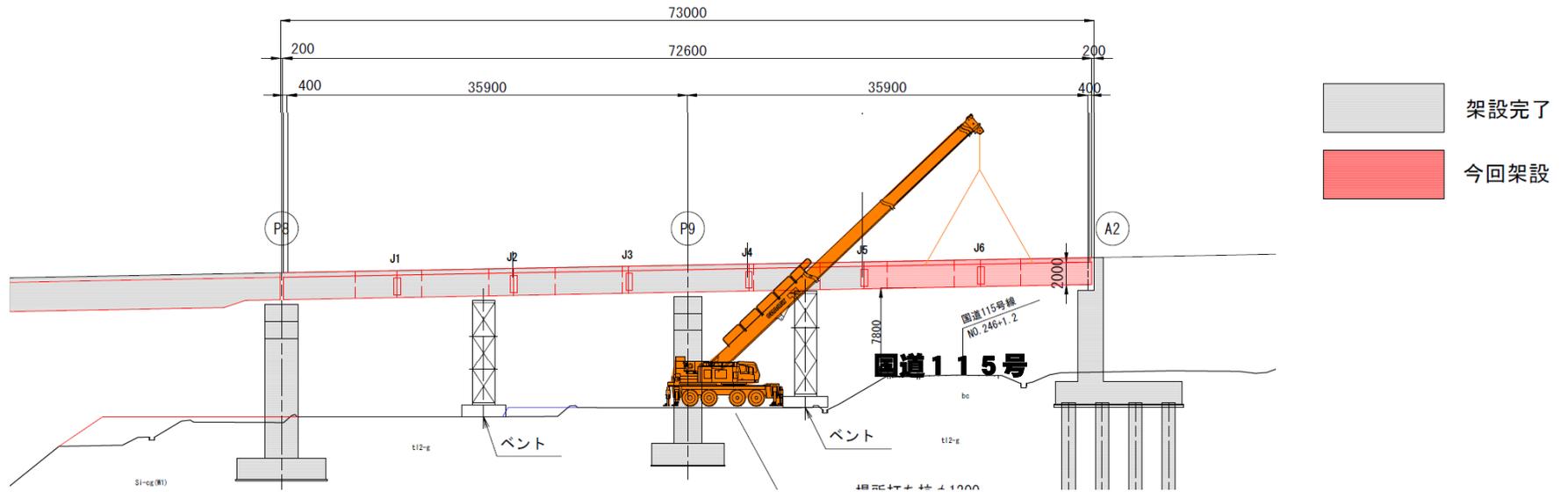
発表記者會等: いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、  
南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ先

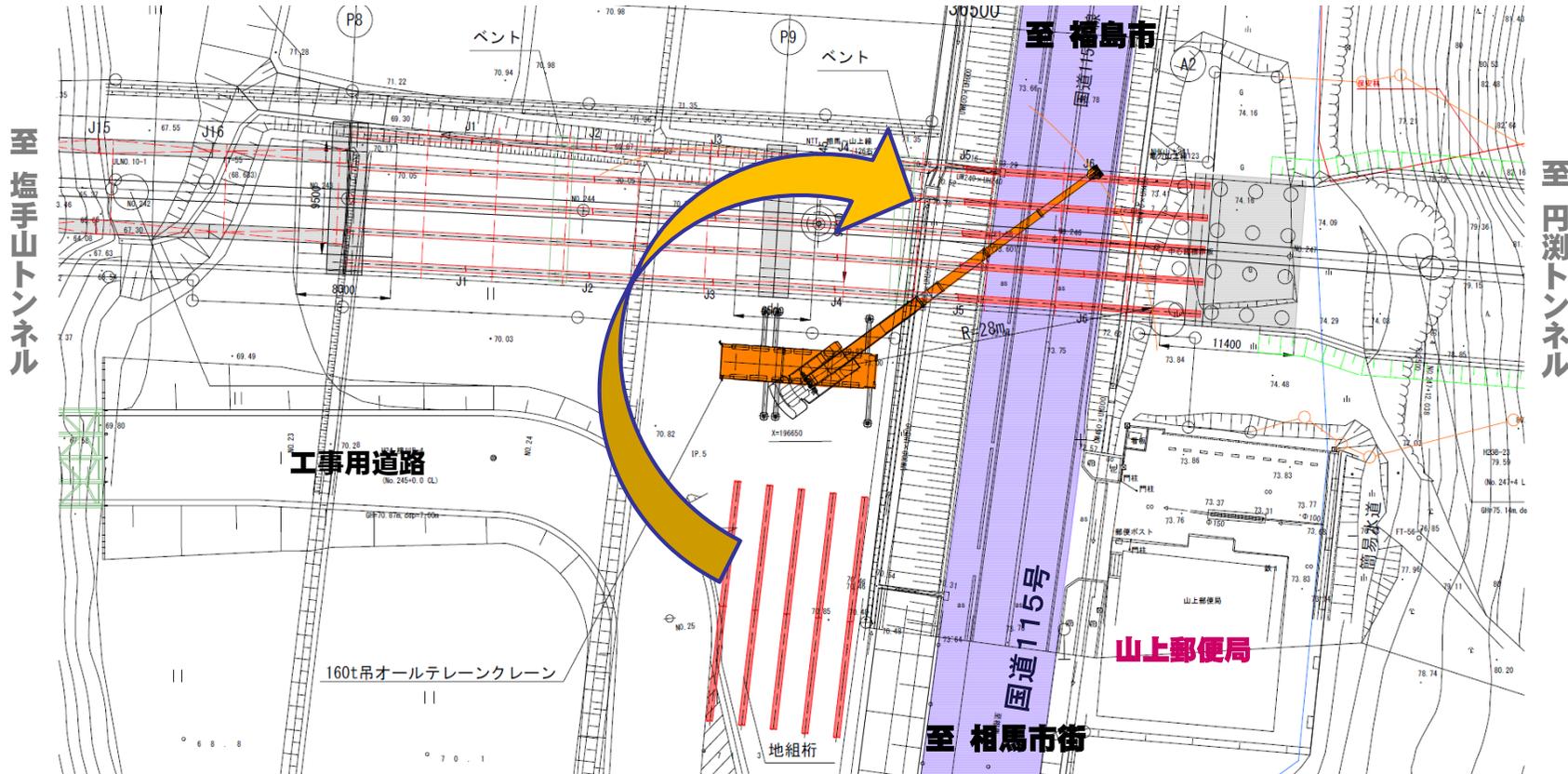
問い合わせ先	
<b>【事業に関するお問い合わせ】</b> 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 0246-23-2211(代表) 副 所 長 千葉 富彦 (内線204) 工務課長 岩瀨 誠 (内線411)	<b>【架設作業に関するお問い合わせ】</b> 磐城国道事務所 相馬出張所 0244-35-1145 出張所長 工藤 金充 080-2814-8105 横川高架橋上部工工事 (株)横河ブリッジ 0244-32-1670 所 長 鳥部 敏文



# 国道115号 相馬西道路 横川高架橋（仮称） 架設概要



※ 1本当たり長さ20.4m、重さ8.3tの橋桁5本を3日間（夜間）で架設します。



# 横川高架橋 国道115号交差部架設作業

## 【位置図】

※現地取材をされる場合は事前に相馬出張所へご連絡願います。



## 【詳細位置図】



復興支援道路 相馬西道路事業に伴う橋桁架設工事に伴い、国道115号の通行規制を下記のとおり実施します。通行の際はご注意願います。



(C)Yahoo Japan,(C)ZENRIN

規制場所	ふくしまけんそうまし やまがみ あざ かみなみき <b>福島県相馬市山上字上並木 地内</b>
規制内容	①夜間 断続的 (約5分×複数回) 通行止めを実施 ②昼間 片側交互通行規制
規制期間	①平成27年 6月29日(月)～7月1日(水) 上記期間の22時00分から6時00分の間で複数回実施 [予備日]平成27年7月2日(木) ②平成27年7月2日(木)～7月4日(土) 平成27年7月6日(月)～7月7日(火) 上記期間の8時30分から17時00分 [予備日]平成27年7月8日(水)及び9日(木)
その他	迂回路はありませんので現地でお待ちいただくこととなります。通行の際は現地誘導及び案内に従って通行されるようお願いいたします。

◎お問い合わせは

国土交通省磐城国道事務所 工務課 TEL 0246-23-2211

// 相馬出張所 TEL 0244-35-1145

日本道路交通情報センター (福島情報) TEL 024-535-3421

# 115 一般国道115号 通行規制のお知らせ

復興支援道路 相馬西道路事業に伴う橋桁架設工事に伴い、国道115号の通行規制を下記のとおり実施します。通行の際はご注意願います。



規制場所	ふくしまけんそうまし やまがみ あざ かみなみき <b>福島県相馬市山上字上並木 地内</b>
規制内容	<b>片側交互通行規制（昼間）</b>
規制期間	平成27年 8月3日（月）～ 8月6日（木） 上記期間の8時30分から17時00分  [予備日]平成27年8月7日（金）、8日（土）の同時刻
その他	通行の際は現地誘導及び案内に従って通行されるようお願い します。

◎お問い合わせは

国土交通省磐城国道事務所 工務課 TEL 0246-23-2211

// 相馬出張所 TEL 0244-35-1145

日本道路交通情報センター（福島情報） TEL 024-535-3421



# メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している  
⇒大幅な迂回損失が発生

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格

# メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



- 緊急輸送道路 (第一次確保路線)
- 防災上の対策が必要な箇所 (26箇所)
- 通行止リスク箇所
- 津波浸水被害エリア

国道115号は、災害等による通行止めが頻発 (通行止14回/15年)

※H11～H25

▼落石等により寸断された国道  
国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)



▼豪雪により寸断された国道  
(伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め3日間)

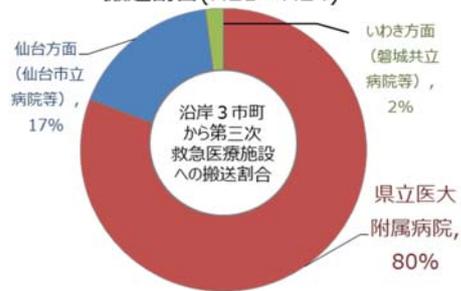


## メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



▼沿岸3市町から第三次救急医療施設への搬送割合(H21～H24)



▼沿岸3市町から第三次救急医療施設への搬送件数（H21～H24）

全搬送件数：421/4年  
 うち、福島方面 335件  
 うち、仙台方面 73件  
 うち、いわき方面 10件

資料：相馬地方広域消防本部

## メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

### 《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t  
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



相馬港